

作成日:2020年 9月 9日

改訂日:2024年 2月 2日

安 全 デ ー タ シ ー ト

1. 製品及び会社情報

製品名	サイレジル 5052CH
会社名	株式会社 フォーティス
住所	静岡県富士市大淵 2318 番 49
担当部署	本社
電話番号	0545-71-1303
FAX 番号	0545-71-1302
整理番号	A10009-011
推奨用途及び使用上の制限	硬化剤
小分け前の商品	ARADUR 5052CH (HUNTSMAN 社)
小分け前後の違い	製品に一切の違いはない (小分けのみ)

2. 危険有害性の要約

最重要危険有害性：可燃性。引火点以上の温度で引火・可燃の危険性がある。

有害性：不完全燃焼時に一酸化炭素ガスの発生がある。

物理的及び化学的危険性：通常の取扱い条件においては安定である。

特定の危険有害性：なし

危険有害性の分類

分類の名称：指定可燃物（合成樹脂類）

GHS 分類

急性毒性(経口)	区分 4
急性毒性(経皮)	区分 3
急性毒性(吸入)	区分 3
皮膚腐食性・刺激性	区分 1
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	区分 1
皮膚感作性	区分 1
水生環境有害性(急性)	区分 3
水生環境有害性(慢性)	区分 2

ラベル要素

絵表示又はシンボル：



注意喚起語：危険

危険有害性情報：

- H302 飲み込むと有害
- H311 + H331 皮膚に接触したり、吸入すると有毒
- H314 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
- H317 アレルギー性皮膚反応を起こす恐れ
- H402 水生生物に有害
- H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性

注意書き：

安全対策

- P261 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること
- P264 取扱い後は皮膚をよく洗うこと
- P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと
- P271 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること
- P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと
- P273 環境への放出を避けること
- P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること

応急措置

- P301 + P312 + P330 飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。口をすすぐこと
- P331 無理に吐かせないこと
- P303 + P361 + P353 皮膚(又は髪)に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと
- P304 + P340 + P310 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。直ちに医師に連絡すること
- P305 + P351 + P338 + P310 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること
- P333 + P313 皮膚刺激又は発疹が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること

P361 + P364 汚染された衣類を直ちに全て脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること

P391 漏出物を回収すること

保管

P403 + P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと

P405 施錠して保管すること

廃棄

P501 内容物及び包装の廃棄については、認定施設において地域、地方、国、及び国際基準に従って行うこと

GHS 分類に該当しない他の危険有害性：知見なし

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物

化学名	CAS 番号	濃度(% w/w)	官報公示整理番号
2,2'-ジメチル-4,4'-メチレンビス(シクロヘキシルアミン)	6864-37-5	50-60	4-102
イソホロンジアミン	2855-13-2	40-50	3-2286
2,4,6-トリジメチルアミノメチルフェノール	90-72-2	1-10	3-714
サリチル酸	69-72-7	1-10-	3-1640

4. 応急措置

- 一般的アドバイス： 危険域から避難させる
 医師に相談する
 この安全データシートを担当医に見せる
 被災者を一人にしない
- 吸入した場合： 意識が無い場合は、回復体勢にし、医師の指示をうける
 症状が持続する場合は、医師に連絡する
- 皮膚に付着した場合： 皮膚腐食による傷は直ちに治療処置を行って下さい。時間が経と治癒が遅れて回復が難しくなります
 皮膚に付着した場合は、水で十分にすすいでください
 衣服についた場合、衣服を脱ぐ
- 眼に入った場合： 少量が目に入った場合、不可逆的な角膜の損傷や失明を起すことがある
 眼に入った場合は、直ちに多量の水で洗浄し、医師の手当

てをうける
病院に運ぶ間にも、眼を洗浄し続けて下さい
コンタクトレンズをはずす
損傷していない眼を保護する
洗浄中は眼を大きく開ける
眼刺激が治まらない場合は、専門医に相談する
飲み込んだ場合：
気道を確保する
無理に吐かせないこと
ミルクやアルコール飲料を与えない
意識が無い場合、口から絶対に何も与えないこと
症状が持続する場合は、医師に連絡する
直ちに被災者を病院に連れて行く

急性症状及び遅発性症状の

最も重要な兆候症状： 知見なし

医師に対する特別注意事項： 必要に応じて対処療法と支持療法を行う。大量に被ばくした場合、少なくとも 48 時間は医師による経過観察が必要になる

5. 火災時の措置

消火剤： 本製品自体のデータなし

使ってはならない消化剤： 大型棒状の水

特有の危険有害性： 火災時には消火用水が排水溝ないし水路へ流出しないよう防止すること

有害燃焼副産物： 有害燃焼生成物は知られていない

特有の消火方法： 汚染した消火排水は回収すること。排水施設に流してはならない

火災の残留物や汚染した消火排水は、関係法規に従って処理する

消火を行う者の保護： 消火活動時には必要に応じて、自給式呼吸装置を装着する

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、

保護具及び緊急時措置： 保護具を使用する

環境に対する注意事項： 製品を排水施設に流してはならない

安全を確認してから、漏れやこぼれを止める

製品が河川、湖水または排水管を汚染した場合は、関連当局に連絡する

封じ込め及び浄化の方法

及び機材： 酸で中和する
不活性の吸収剤(例えば砂、シリカゲル、酸性結合材、汎用結合材、おがくず)で吸収させる
廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

火災及び爆発に対する

保護対策：

標準的な防火方法

安全取扱注意事項：

蒸気/粉塵を吸い込まない

暴露を避ける－使用前に特別指示を受ける

皮膚や眼への接触を避けること

個人保護については項目 8 を参照する

作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する

取扱中のこぼれを防止するには、金属製のトレイにボトルを載せておく

洗浄水は、国及び地方自治体の規制に従い処分する

皮膚感作性並びにぜんそく、アレルギー、慢性または反復性の呼吸器疾患を有する人は、この製剤を使用する全ての工程に従事しないことが望ましい

接触回避：

強酸と強アルカリ

強酸化剤

衛生対策：

皮膚、眼、そして衣服との接触を避ける

使用中は飲食しないこと

使用中は禁煙

休憩前や製品取扱直後には手を洗う

保管

安全な保管条件：

容器を密閉し、乾燥した換気の良い場所に保管する

一度開けた容器は注意深く再度密封し、漏れを避ける為
まっすぐ立てておく

ラベルの予防措置を遵守する

電気設備及び作業資材は技術安全基準に準拠していなければならない

混触禁止物質：

強酸

強塩基類

強酸化剤

推奨された保管温度： 2-40℃
保管安定性に関する詳しい
情報： 指示通りに保管または使用した場合は分解しない

8. 暴露防止措置及び保護措置

作業場における成分別

暴露限界/許容濃度： 許容濃度が設定されている物質を含有していない
設備対策： 空気濃度を職業暴露基準以下に保つ

保護具

呼吸用保護具： 上記を形成する場合は、適合したフィルターの付いた呼吸装置を使用する

手の保護具

材質： ブチルゴム
破過時間： >8H

備考： メーカーと相談の上、作業場所に相応しい保護手袋を着用すること

目の保護具： 純水入りの眼洗浄ボトル
密着性の高い安全ゴーグル
作業中に異常が発生した場合は、顔面保護シールドと保護衣を着用する

皮膚及び身体の保護具： 不浸透性衣服
作業場にある危険物質の量及び濃度に応じて、保護具を選択する

9. 物理的および化学的性質

外観： 液体
色： 透明
臭い： かすか
臭いのしきい(閾)値： 本製品自体のデータなし
pH： 11 - 12(20℃)
濃度： 500g/L
融点・凝固点： データなし
沸点： 135℃

沸点 :	>110°C
	方法 : ペンスキーマルテンス密閉式引火点試験
蒸発速度 :	本製品自体のデータなし
燃焼性(固体、気体) :	製品自体のデータなし
可燃性(液体) :	本製品自体のデータなし
爆発範囲の上限/可燃上限値 :	製品自体のデータなし
爆発範囲の下限/可燃下限値 :	本製品自体のデータなし
蒸気圧 :	<0.012hPa(20°C)
蒸気密度 :	本製品自体のデータなし
比重 :	本製品自体のデータなし
密度 :	0.93 - 0.95 g/cm ³ (25°C)
溶解度	
水溶性 :	一部可溶(20°C)
溶媒に対する溶解性 :	本製品自体のデータなし
n-オクタノール/水分配係数 :	本製品自体のデータなし
自然発火温度 :	本製品自体のデータなし
分解温度 :	>200°C
自己促進分解温度(SADT) :	本製品自体のデータなし
粘度	
粘性係数(粘度) :	40 - 60 mPa.s(25°C)
爆発特性 :	本製品自体のデータなし
酸化特性 :	本製品自体のデータなし
分子量 :	データなし
粒子サイズ :	本製品自体のデータなし

10. 安定性及び反応性

科学的安定性 :	指示通りに保管または使用した場合は、分解しない
反応性 :	指示通りに保管または使用した場合は、分解しない
危険有害反応可能性 :	指示通りに保管または使用した場合は、分解しない
避けるべき条件 :	熱・炎・火花
混触危険物質 :	強酸と強アルカリ 強酸化剤
危険有害な分解生成物 :	炭素酸化物 燃焼により不快で有毒な煙霧が発生する 窒素酸化物(NOx)

11. 有害性情報

可能性のある暴露経路の情報 :	本製品自体のデータなし
急性毒性	
急性毒性(経口) - 製品 :	本製品自体のデータなし 方法 : 計算による方法
急性毒性(吸入) - 製品 :	急性毒性推定値 : : 664.39mg/kg 暴露時間 : 4H 試験環境 : ダスト/噴霧 方法 : 計算による方法
急性毒性(経費) - 製品 :	急性毒性推定値 : : 545.5 mg/kg 方法 : 計算による方法
急性毒性(その他の経路) :	データなし
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	
製品 :	組織を極度に腐食し破壊する
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	
製品 :	不可逆的な眼の損傷が起きる恐れがある
呼吸器感作性又は皮膚感作性	
製品 :	感作を起こす
アセスメント :	データなし
生殖細胞変異原性	
成分 :	
2,2'-ジメチル-4,4'-メチレンビス :	
in vitro での遺伝毒性 :	試験タイプ : in vitro 哺乳動物細胞遺伝子変異試験 テストシステム : チャイニーズハムスター肺細胞 代謝活性化: 代謝活性化剤の存在下及び非存在可による 方法 : OECD 試験ガイドライン 476 結果 : 陰性
	試験タイプ : in vitro 染色体異常試験 テストシステム : チャイニーズハムスター卵巣細胞

代謝活性化:代謝活性化計の存在下及び非存在可による
方法:OECD 試験ガイドライン 473
結果:陰性

試験タイプ:Ames 試験
テストシステム:Salmonella typhimurium
代謝活性化:代謝活性化計の存在下及び非存在可による
方法:OECD 試験ガイドライン 471
結果:陰性

2,4,6-トリジメチルアミノメチルフェノール:

in vitro での遺伝毒性: 濃度:5000 ug/plate
代謝活性化:代謝活性化計の存在下及び非存在可による
方法:OECD 試験ガイドライン 471
結果:陰性

濃度:2500 ug/plate
代謝活性化:代謝活性化計の存在下及び非存在可による
方法:OECD 試験ガイドライン 473
結果:陰性

代謝活性化:代謝活性化計の存在下及び非存在可による
方法:OECD 試験ガイドライン 476
結果:陰性

in vivo での遺伝毒性: データなし

発癌性

成分:
サリチル酸:
種:ラット(オス及びメス)
投与経路:経口
暴露時間:24ヶ月間
投与量:500mg/kg
投与頻度:7連日
結果:陰性

発癌性 - アセスメント： データなし

生殖毒性

成分：

2,2'-ジメチル-4,4'-メチレンビス(シクロヘキシルアミン)：

妊娠に対する影響： 種：ラット(オス及びメス)
投与経路：経口
投与量：0, 15, 50 and 100 mg/kg 体重
投与頻度：7 日数/週
一般毒性 親：無毒性レベル：15mg/kg 体重
一般毒性 第一世代：無毒性レベル：15 mg/kg 体重
方法：OECD 試験ガイドライン 422

2,4,6-トリジメチルアミノメチルフェノール：

種：ラット(オス及びメス)
投与経路：経口
方法：OECD 試験ガイドライン 422
備考：有意有害作用は未報告

サリチル酸：

種：ラット(オス及びメス)
投与経路：経口
方法：OECD 試験ガイドライン 416
結果：陰性

種：マウス
投与経路：経口
方法：OECD 試験ガイドライン 416
結果：陰性

成分：

2,2'-ジメチル-4,4'-メチレンビス(シクロヘキシルアミン)

胎児の発育への影響： 種：ラット
投与経路：経口
投与量：5, 15 and 45 mg/kg bw /day
投与頻度：7 日数/週
母体の一般毒性：無毒性レベル：5mg/kg 体重
発生毒性：無毒性レベル：45 mg/kg 体重

方法：OECD 試験ガイドライン 414

結果：催奇形影響なし

イソホロンジアミン：

種：ラット(メス)

投与経路：経口

母体の一般毒性：無影響量：50 mg/kg 体重

方法：OECD 試験ガイドライン 414

結果：催奇形影響なし

サリチル酸：

種：ウサギ(メス)

投与経路：経口

母体の一般毒性：無毒性レベル 125 mg/kg 体重

方法：OECD 試験ガイドライン 414

結果：催奇形影響なし

生殖毒性 - アセスメント：

データなし

特定標的臓器毒性、単回暴露

製品：

アセスメント：この物質又は混合物は特定標的臓器毒性物質(単回暴露)としては未分類

特定標的臓器毒性、反復暴露

製品：

アセスメント：この物質又は混合物は特定標的臓器毒性物質(反復暴露)としては未分類

反復投与毒性

成分：

2,2'-ジメチル-4,4'-メチレンビス(シクロヘキシルアミン)：

種：ラット(オス及びメス)

NOEC：12 mg/m³

投与経路：吸入

試験環境：蒸気

暴露回数：5 days/ week

方法：OECD 試験ガイドライン 413

種：ラット(オス及びメス)

NOAEL：2.5 mg/kg

投与経路：経口(胃管栄養方)

暴露時間：3 months

暴露回数：5 days/ week

投与量：2.5, 12, 60 mg/kg bw/day

方法：OECD 試験ガイドライン 408

標的臓器：肝臓、血液、腎臓、副腎、心臓

イソホロンジアミン：

種：ラット(オス及びメス)

NOEC：60 mg/kg, 200 mg/m³

投与経路：経口摂取

試験環境：ダスト/噴霧

暴露時間：216H

暴露回数：6H

方法：亜慢性毒性

2,4,6-トリジメチルアミノメチルフェノール：

種：ラット(オス及びメス)

NOEL：15 mg/kg

投与経路：経口摂取

暴露時間：1032H

暴露回数：7D

方法：亜急性毒性

サリチル酸：

種：犬(オス及びメス)

NOEC：700 mg/m³

投与経路：経口摂取

試験環境：蒸気

暴露時間：4 Weeks

暴露回数：6D

方法：OECD 試験ガイドライン 412

種：ラット(オス及びメス)

LOAEL：250 mg/kg

投与経路：経口摂取

暴露時間：2YR

暴露回数：7D

方法：慢性毒性

反復投与毒性 - アセスメント： データなし

吸引性呼吸器有害性 データなし

ヒトにおける暴露臨床例

一般情報： データなし

吸入： データなし

皮膚に触れた場合： データなし

眼に入った場合： データなし

経口摂取： データなし

毒性学、代謝、分布 データなし

神経毒性 データなし

詳細情報

製品：

備考： データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

成分：

2'2-ジメチル-4,4'-メチレンビス(シクロヘキシルアミン)：

魚毒性： LC50 (Oryzias latipes (オレンジレッドカダヤシ)) : 22.4mg/l

暴露時間：96H

試験タイプ：半静止試験

方法：OECD 試験ガイドライン 203

イソホロンジアミン：

魚毒性： LC50 (Leuciscus idus (コイの一種)) : 110 mg/l

暴露時間：96H

試験タイプ：半静止試験

被験物質：淡水

方法：指令 67/548/EEC, Annex V, C.1.

2,4,6-トリジメチルアミノメチルフェノール：

魚毒性： LC50 (Cyprinus carpio (コイ))： 175mg/l

暴露時間：96H

試験タイプ：止水式試験

被験物質：淡水

サリチル酸：

魚毒性： LC50 (Pimephales promelas (ファットヘッドミノウ))： 1370mg/l

暴露時間：96H

試験タイプ：流水式試験

被験物質：淡水

方法：OECD 試験ガイドライン 203

成分：

2'2'-ジメチル-4,4'-メチレンビス(シクロヘキシルアミン)：

ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性 EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ))： 4.57 mg/l

暴露時間：48H

試験タイプ：止水式試験

被験物質：淡水

方法：OECD 試験ガイドライン 202

イソホロンジアミン：

ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性 EC50： 23 mg/l

暴露時間：48H

試験タイプ：止水式試験

被験物質：淡水

方法：OECD 試験ガイドライン 202

2,4,6-トリジメチルアミノメチルフェノール：

ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性 LC50： 718 mg/l

暴露時間：96H

試験タイプ：止水式試験

被験物質：海水

サリチル酸：

ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性 : EC50 : 870 mg/l
暴露時間 : 48H
試験タイプ : 止水式試験
被験物質 : 淡水
方法 : OECD 試験ガイドライン 202

成分：

2,2'-ジメチル-4,4'-メチレンビス(シクロヘキシルアミン)：

藻類に対する毒性 : EC50 (その他) : 7.9mg/l
暴露時間 : 72H
試験タイプ : 止水式試験
被験物質 : 淡水
方法 : OECD 試験ガイドライン 201

イソホロンジアミン：

藻類に対する毒性 : EC50 (その他) : 37mg/l
暴露時間 : 72H
試験タイプ : 止水式試験
被験物質 : 淡水
方法 : 指令 67/548/EEC, Annex V, C.3.

2,4,6-トリジメチルアミノメチルフェノール：

藻類に対する毒性 : ErC50 (Desmodesmus subspicatus (セネデスムス・サブスピカトウス)) : 84mg/l
暴露時間 : 72H
試験タイプ : 止水式試験
被験物質 : 淡水
方法 : OECD 試験ガイドライン 201

最大無影響濃度 (Desmodesmus subspicatus (セネデスムス・サブスピカトウス)) : 6.25 mg/l
暴露時間 : 72H
試験タイプ : 止水式試験
被験物質 : 淡水
方法 : OECD 試験ガイドライン 201

サリチル酸 :

藻類に対する毒性 : EC50 : > 100 mg/l
暴露時間 : 72H
方法 : OECD 試験ガイドライン 201

M-ファクター(水生環境有害性(急性)) : データなし

魚毒性(慢性毒性) : データなし

成分 :

2'2'-ジメチル-4,4'-メチレンビス(シクロヘキシルアミン) :

ミジンコ等の水生無 : 最大無影響濃度 (Daphnia magna (オオミジンコ)) : 4 mg/l
脊柱動物に対する 暴露時間 : 21D
毒性(慢性毒性) 試験タイプ : 半静止試験
方法 : OECD 試験ガイドライン 211

サリチル酸 :

ミジンコ等の水生無 : 最大無影響濃度 (Daphnia magna (オオミジンコ)) : 10 mg/l
脊柱動物に対する 暴露時間 : 21D
毒性(慢性毒性) 方法 : OECD 試験ガイドライン 202

M-ファクター(水生環境有害性(慢性)) : データなし

成分 :

2'2'-ジメチル-4,4'-メチレンビス(シクロヘキシルアミン) :

微生物に対する毒性 : EC20 (活性汚泥) : 160 mg/l
暴露時間 : 30 min
試験タイプ : 止水式試験
方法 : ISO 8192

イソホロンジアミン :

微生物に対する毒性 : EC10 : 1, 120 ml/l
暴露時間 : 18H
方法 : 実測値

(Pseudomonas putida (シュードモナス - プチダ)) : 1120mg/l
暴露時間 : 18H
試験タイプ : 止水式試験

被験物質：淡水

サリチル酸：

微生物に対する毒性： (Pseudomonas putida (シュードモナス - プチダ)) : 380mg/l
暴露時間：16H
試験タイプ：止水式試験
被験物質：淡水
方法：細胞繁殖抑制試験

土中生物に対する毒性： データなし

植物毒性： データなし

堆積物毒性： データなし

地上生物に対する毒性 データなし

環境毒性アセスメント

成分：

2'2-ジメチル-4,4'-メチレンビス(シクロヘキシルアミン)：
水生環境有害性(急性)： 本製品には既知の生態毒性はない

2'2-ジメチル-4,4'-メチレンビス(シクロヘキシルアミン)：
水生環境有害性(慢性)： 長期継続的影響によって水生生物に毒性

2,4,6-トリジメチルアミノメチルフェノール：
水生環境有害性(慢性)： 本製品には既知の生態毒性はない

土壌の毒性データ： データなし

環境に関係する他の生物： データなし

残留性・分解性

成分：

2'2-ジメチル-4,4'-メチレンビス(シクロヘキシルアミン)：
生分解性： 結果：易分解性ではない
生分解：0%

暴露時間：28D

方法：OECD 試験ガイドライン 301C

植種源：活性汚泥

結果：分解性なし

生分解：<1%

暴露時間：28D

方法：OECD 試験ガイドライン 302B

イソホロンジアミン：

生分解性：

植種源：活性汚泥

濃度：6.9 mg/l

結果：易分解性ではない

生分解：8%

暴露時間：28D

方法：指令 67/548/EEC, Annex V, C.4.A.

2,4,6-トリジメチルアミノメチルフェノール：

生分解性：

植種源：活性汚泥

濃度：2 mg/l

結果：易分解性ではない

生分解：4%

暴露時間：28D

方法：OECD 試験ガイドライン 301D

サリチル酸：

生分解性：

植種源：混合物

結果：易分解性

生分解：88.1%

暴露時間：14D

方法：OECD 試験ガイドライン 301C

成分：

サリチル酸：

化学的酸素要求量(COD)：1580 mgO₂/g

BOD/COD：

データなし

ThOD :	データなし
BOD/ThOD :	データなし
溶存有機炭素(DOC) :	データなし
物理化学的除去性 :	データなし
水中での安定性 :	データなし
光分解性 :	データなし
汚泥処理に対するインパクト :	データなし

生体蓄積性

成分 :

2'2-ジメチル-4,4'-メチレンビス(シクロヘキシルアミン) :

生体蓄積性 :	種 : Cyprinus carpio(コイ)
	生物濃縮因子(BCF) : <60
	暴露時間 : 28D
	被験物質 : 淡水
	方法 : 流水式試験
	備考 : 生物濃縮されない

成分 :

2'2-ジメチル-4,4'-メチレンビス(シクロヘキシルアミン) :

n-オクタール/水分配係数 :	log Pow : 2.3(23°C)
	pH : 10
	方法 : OECD 試験ガイドライン 107

イソホロンジアミン :

n-オクタール/水分配係数 :	log Pow : 0.99 (23°C)
	pH : 6.34
	方法 : OECD 試験ガイドライン 107

2,4,6-トリジメチルアミノメチルフェノール :

n-オクタール/水分配係数 : log Pow : 0.219(21.5°C)
方法 : OPPTS 830. 7550

サリチル酸 :

n-オクタール/水分配係数 : log Pow : 2.25 (25°C)
方法 : OECD 試験ガイドライン 117

土壌中の移動性

移動性 : データなし

成分 :

2'2'-ジメチル-4,4'-メチレンビス(シクロヘキシルアミン) :

環境中の分布 : Koc : 1195

イソホロンジアミン :

環境中の分布 : Koc : 928

サリチル酸 :

環境中の分布 : Koc : 35
方法 : OECD 試験ガイドライン 121

土中での安定性 : データなし

オゾン層への有害性

オゾン層破壊係数 : 非該当

他の有害影響

環境動態及び経路 : データなし

PBT 及び vPvB の評価結果 : データなし

内分泌攪乱の可能性 : データなし

吸収された結核結合ハロゲン(AOX) : データなし

生態系に関する追加情報 - 製品 : 職業上の規則に反した取り扱い、処理が行われた場合は、
環境に及ぼす危険性を除外して考えることは出来ない

水生生物に有害
長期継続的影響によって水生生物に毒性

地球温暖化係数 : データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

残余廃棄物 : 本製品を排水溝、水路、土壤に侵入させないこと
薬剤又は使用済み容器で池、水路、溝を汚染しないこと
認可された廃棄物処理業者へ委託する

汚染容器及び包装 : 残りの容器を空にする
製品入り容器と同様に処分する
空の容器を再使用しない

14. 輸送上の注意

国際規制

IATA

UN/ID 番号(UN number) : UN 2922
国連輸送名(Proper shipping name) : Corrosive liquid, toxic, n.o.s.
国連分類(Class) : 8
副次危険性(Subsidiary risk) : 6.1
容器等級(Packing group) : II
ラベル(Labels) : Corrosive, Toxic
梱包指示(貨物機)(Packing : 855
instruction (cargo aircraft))
梱包指示(旅客機)(Packing : 851
instruction (Passenger aircraft))

IMDG

UN/ID 番号(UN number) : UN 2922
国連輸送名(Proper shipping name) : CORROSIVE LIQUID, TOXIC, N.O.S..
(CYCLOALIPHATIC POLYAMINE, ISOPHORONE DIAMINE)
国連分類(Class) : 8
副次危険性(Subsidiary risk) : 6.1
容器等級(Packing group) : II
ラベル(Labels) : 8 (6.1)

EmS コード(EMS Code) : F-A, S-B
海洋汚染物質(Marine pollutant) : 該当

MARPOL 73/78 付属書II及び IBC コードによるばら積みされる液体物質(該当・非該当)
供給された状態の製品には非該当

国内規制

特定の国の規制は項目 15 を参照すること

15. 適用法令

関連法規

消防法

第 4 類、第 3 石油類、非水溶性液体、危険等級III

化審法

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない

労働安全衛生法

健康障害防止指針公表物質 非該当

変異原性の認められた化学物質(既存化学物質) 非該当

変異原性の認められた化学物質(新規届出化学物質) 非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物 非該当

特定化学物質障害予防規則 非該当

鉛中毒予防規則 非該当

四アルキル鉛中毒予防規則 非該当

有機溶剤中毒予防規則 非該当

毒物及び劇物取締法 該当

3-アミノメチル-3,5,5-トリメチルシクロヘキシルアミン 濃度 40%
(別名：イソホロンジアミン)

化学物質排出把握管理促進法

該当

第 2 種指定化学物質

4,4'-メチレンビス(2-メチルシクロヘキサミン)

濃度 55%

その他の国際規制

この製品の成分について各国インベントリーへの記載情報：

CH INV： この製品はスイス既存化学物質リストに掲載された物質を含有する

DSL： カナダ DSL に掲載されている

AICS： 既存物質リストに掲載されている、若しくは既存物質リストに準拠している

NZIoC： 測定していない

ENCS： 既存物質リストに掲載されている、若しくは既存物質リストに準拠している

KECI： 既存物質リストに掲載されている、若しくは既存物質リストに準拠している

PICCS： 既存物質リストに掲載されている、若しくは既存物質リストに準拠している

IECSC： 既存物質リストに掲載されている、若しくは既存物質リストに準拠している

TCSI： 既存物質リストに掲載されている、若しくは既存物質リストに準拠している

TSCA： 既存物質リストに掲載されている、若しくは既存物質リストに準拠している
インベントリー

AICS(オーストラリア)、DSL(カナダ)、IECSC(中国)、REACH(欧州連合)、ENCS(日本)、
ISHL(日本)、KECI(韓国)、NZIoC(ニュージーランド)、PICCS(フィリピン)、TCSI(台湾)
TSCA(米国)

16. その他の情報

日付フォーマット： 年/月/日

製品安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取扱いを確保するための参考情報として、取り扱う事業者提供されるものです。

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。

危険・有害性の評価は必ずしも十分でないので、取り扱う業者はこれを参考にして、自らの責任において、個々の取扱い等の実際に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で活用するようお願いします。

従って、本データそのものは、安全の保証値ではありません。